事務連絡

平成２５年５月１３日

各都道府県トラック協会

専務理事　殿

（公社）全日本トラック協会

常務理事　齋 藤　直 也

「ＤＰＦの不具合」に係る情報提供について（ご協力のお願い）

平素は種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

　さて、連続再生式ＤＰＦ搭載車両においては、「ススが詰まって頻繁に手動再生しなければならず、業務に支障が出ている」、「ＤＰＦの修理で高額な修理代を請求された」などの不具合が多発しており、全ト協が昨年６月に実施したアンケート調査では、ＤＰＦ搭載車両の２割、事業者では全体の７割にＤＰＦの不具合が発生していることが判明しました。このため、国土交通省に当問題の改善を要請したところ、当面の対策として、ＤＰＦ搭載車両の適正な使い方に関してユーザーに周知することとし、昨年１２月に国土交通省、メーカーならびに当協会のホームページ等で啓発チラシを公表\*1したところです。

しかしながら、適正な使い方をしてもなお不具合を発生する事例については、個々の事例情報を国土交通省等関係行政機関に提出し、リコール等を含めた更なる改善要望をしていくこととしております。このため、全ト協ホームページ上に「ＤＰＦ不具合情報ホットライン」を開設し、不具合情報の提供を受け付けておりますが、４月末までに寄せられた情報は２０件と非常に少なく、改善要望を行うことが難しい状況にあります。

つきましては、添付の情報提供を呼びかけるチラシを送付いたしますので、貴協会の機関紙（誌）、ホームページ等に掲載していただくほか、貴協会ホームページ上に「ＤＰＦ不具合情報ホットライン」（http://www.jta-dpf.jp/）へのリンクを張っていただくなど、会員事業者への周知と情報提供の呼びかけに、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

＊１　DPFの適正な使い方（http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\_fr1\_000035.html）

＜チラシについて＞

チラシのＰＤＦファイルを各都道府県トラック協会の代表メールアドレスに送信いたします。イラストレーターファイルをご希望の協会は、下記までご連絡ください。

＜問い合わせ先＞

交通・環境部　　齋藤

TEL：０３－５３２３－７２４３（ダイヤルイン）

e-mail：a-saito@jta.or.jp